

## 令和5年6月安芸市教育委員会定例会議 議事録

### 開会および閉会

令和5年6月30日 8時57分開会 9時53分閉会

安芸市役所第1・2会議室

### 出席委員の氏名

教育長 藤田 剛志

教育委員 ○森尾 昭博 ○門脇 茂利 山村 泰秋 小松 直子

※○印は署名委員

### 委員を除く出席者

学校教育課	大坪 浩久	教育次長兼学校教育課長
	秋山 真樹	学校教育課参事兼学校給食センター所長
	清岡 幹	学校教育係長
	篠原 博之	指導主事
	谷 めぐみ	学校教育係主幹
	藤野 智恵子	学校教育係主幹
生涯学習課	藤田 隆史	生涯学習課長兼少年育成センター所長 兼女性の家館長兼図書館長
	濱渦 美智	課長補佐兼文化財係長
	西村 宜子	課長補佐兼市民館長
	高橋 峰彦	スポーツ振興係長
	田中 秀樹	人権学習係長兼主幹（少年育成センター担当）
	楠瀬 奉孝	生涯学習係長兼市民会館事務局長
教育研究所	安養寺 仁	教育研究所長

### 議事の経過

開会 8時57分

開会挨拶 教育長

(議案について)

※議案書に沿って説明

#### ・議案第8号

安芸市教育支援振興基本計画の期間延長について

○谷 主幹 説明

この計画は安芸市の教育の基本的方針として5年ごとに改訂されるものであり、本来

は今年度見直しの予定だったが、この6月16日に国の教育振興基本計画が閣議決定され、それを受けて県も高知県教育振興基本計画をこの1年かけて改訂作業することがわかった。安芸市では、国と県で策定された計画を参酌し、来年1年かけて改訂作業を行いたいことから現行の計画期間を令和元年～6年までと1年延長したい。

(この議案についての質問及び討論の要旨)

なし(承認)

(諸般の報告について)

○篠原指導主事

6月4日 教育の日(小学校来校者 707名 うち保護者 555名 保護者以外 152名  
中学校来校者 152名 保護者 152名 保護者以外 36名)

来年度も6月第一日曜日に実施。

6月20日、21日 鳥取大学名誉教諭・矢部氏を招聘しての算数・数学科スーパーバイザー派遣事業(川北小学校、伊尾木小学校、安芸第一小学校にて算数の研究授業)

○秋山学校教育課参事

6月17、18 外部講師を招いた部活動交流(広島県から田中直人氏を招聘  
野球部指導)

6月28日 安芸中、清水ケ丘中合同職員会(清水ケ丘中)

6月26、27、28日 自校給食施設の段階的廃止とそれに伴う給食センターへの保護者向け統合説明会(26日赤野小、27日井ノ口小、28日川北小)

現在の調理と配送の業者の委託契約が今年度までで、来年度の業者選定のタイミング、また、R3,4にした機器点検の結果、E判定(取替が必要)が多く、施設の古い赤野小学校の給食を令和6年9月に廃止、給食センターに統合、令和8年9月に井ノ口小学校の給食を廃止し統合、令和10年9月に川北小学校の給食を廃止し、統合、という計画を説明。参加者は少なかったが、「廃止したらいかん」という声はなかった。

案内については「すぐーる」(一斉メール配信サービス)と紙ベースでお知らせした。

○楠瀬生涯学習係長

6月2日 安芸市社会教育委員会、公民館長・主事会(豪雨のため中止)

6月14日、21日 職場体験受け入れ。

6月17日 (弘田龍太郎曾孫:あかる潤さんを迎えての音楽座談会)

6月25日 安芸市公民館交歓卓球大会(15チーム、58名参加)

○高橋スポーツ振興係長

6月25日 安芸郡市スポーツ推進委員大会(安芸ドーム)

6月27日 スポーツ振興審議会

委員任期がこの3/31で切れていた人もいたので新しく選定する。

6月29日 第一回タートルマラソン実行委員会

12月10日(日)開催(毎年第二日曜)

コースは例年通り(安芸市体育館前をスタート/ゴールとして

5キロの部・10キロの部)定員1,000名

参加はインターネットでのエントリー（昨年より）と、窓口、郵便で受け付け。

○濱渦課長補佐兼文化財係長

- 6月1日～6月23日 全国書展高校生大会 受付  
650点の応募（昨年よりは増えたが、コロナ前ほどにまでは戻っていない）
- 6月11日 安芸全国書展開幕、表彰式、祝賀会  
（表彰式 105名出席、祝賀会 82名出席）
- 6月27日  
国の登録文化財指定のための文化庁の現地調査（川北・楠本家）  
黒岩涙香の生家と伝えられる家

○西村課長補佐兼市民館長

（市民館）

- 6月1日 市民館運営審議会（11名参加）
- 6月26日 地域学校協働本部運営委員会

○田中人権学習係長

（人権学習係）

- 6月8日 安芸市人権教育研究協議会総会（13名参加）

（女性の家）

- 6月1日～ 前期主催講座募集開始  
ロビー展 ～6月26日（森下さん絵画展）  
高知市内や幡多地域からも見に来られる方がいた

（育成センター）

- 6月6日 第1回運営委員会（防災センター）参加者 9名
- 6月19日 放課後子ども教室運営委員会 参加者 8名
- 6月24日 安芸市子ども会スポーツ大会（市体育館）  
ビーチバレー大会 4校、10チーム、71名参加

不審者情報が今月5件（盗撮・声かけ）

○安養寺教育研究所長

（教育研究所）

- 6月2日、16日 フィールドワーク研修  
（6/2は豪雨のため中止）
- 6月8日 第1回支援センター運営委員会
- 6月9日 県人権教育・児童生徒課訪問
- 6月13日～19日 支援センター学校訪問
- 6月29日 心の教育センター、ふれあい教室訪問

（諸般の報告に対する質問及び討論の要旨）

○門脇委員

- 給食の説明会の参加人数は少なかったとのことだが  
各説明会での人数と、廃止に対する強い意見はなかったのか

○秋山学校教育課参事

参加者は、赤野小:3人、井ノ口小:4人、川北小:3人

自校での給食を続行してほしい、という強い意見はなかった。

施設がそんな状態（傷み、老朽化）だからやむをえない、という感じだが、

自校式だと調理員さんの顔がみえるので、続けてもらいたい、という声があった。

○小松委員

参加者が少ない。説明会はこの1回で終わるのか。

○秋山学校教育課参事

1回限りでのつもりはしてない。来年からの業者選定の仕様書にこのことを盛り込んで発注しなければならないので、できる時期は限られるが、説明会は1回で終わるつもりはない。

○森尾委員

この計画を説明する際に、市は自校式の良さを認めつつ、現状の妥当性を理解して判断してもらえるよう進めてほしい。

○秋山学校教育課参事 給食センターの現在について説明をし、給食センターの給食を赤野、川北、井ノ口の子どもたちに試食してもらうことを全校一斉にとはいかなかったが実施し、現状を伝えている。R3年4年の点検以降は、やむを得ずお願いするような形ではあるが給食センターに統合すること前提で進めている。

○門脇委員

いまの給食センターで自校分の給食をつくることは問題なくできるのか

○秋山学校教育課参事

内部には3校を3年間で一気に移行するという声もあったが、全体の子どもの数の減少をみながら、給食の安全面のこともあるのでゆるやかに移行していきたい。

○小松委員

令和10年となるといまの1年生が6年生になってしまうので、今の保護者に話をしてもピンとこないのではないのか。

○秋山学校教育課参事

実際に変わるのはいまの保護者が卒業したあとではあるが、サービスを受けていない保育で話すわけにもいかないなので、今の保育で話をすべき案件である。

○藤田教育長

統合となると配送計画も必要、現状では車も足りないのでこれからの検討が必要。

○門脇委員

川北の楠本家とは、どこにあるのか

○濱渦課長補佐兼文化財係長

川北のJA支所から奥へ入っていった東側になる。

家自体は黒岩さんから岩村さんに名義がかわり、今は楠本さんになっている。

○小松委員

実際にその家に住まわれているのか

○濱渦課長補佐兼文化財係長

今は家は住まわれてなく、楠本さんがすぐそばに住んでいて管理している、  
一般公開などは考えられていない。

○門脇委員

これまで安芸市がこのことについて関わって広報したりしていたか。

○濱渦課長補佐兼文化財係長

これまではあまりなかったが、前所有者の岩村さんから涙香の硯やバッグを寄贈い  
ただいでいて展示している。

○門脇委員

認められるまでの期間は。

○濱渦課長補佐兼文化財係長

最短だと10月に申請して来年の秋になる。

○森尾委員

国の感触はどうだったか

○濱渦課長補佐兼文化財係長

国の感触はよかった。明治中期の建物であろう、ということで指定を受けるように  
すすめている。

○藤田教育長

不審者情報の特定はできているか

○田中人権学習係長

誰、というのはできていない。

(7、8月の行事予定)

○谷主幹

教科書の採択に関すること。

教育委員には10日13:30～、臨時教育委員会を開催を案内。

18日、地区採択後、28日の定例教育委員会後に臨時教育委員会(教科書採択承認)

これはまた文書で案内をする。

○森尾委員

この資料はあるのか

○谷主幹

県からの資料がある。

○楠瀬生涯学習係長

夏季大学のチラシを配付、チラシは広報に折込み。、

7月22日～9月7日

去年実施できなかった繰越分3講演ある。

○安養寺教育研究所長

7月10日 野性塾 希望者が60名きている。

7月22日 運営委員会

7月31日 支援センター運営委員会

このとき講師として大城由美 元・井ノ口小校長

(現在はスクールカウンセラーとして城山高などをまわっている)  
「不登校を未然に防止するために」というテーマでお話をいただく。

○清岡学校教育係長

7月30日にALTのクラウディア先生が退任される。

7月21日にタマイで送別会予定。

8月2日に新しいALT、ベザニー・バハーヌさんが着任。

(シカゴ在住、テキサス出身。昨日は担当者、現ALT等が、シカゴにいるベザニーとオンラインで話をした)

(8月予定)

○濱渦課長補佐兼文化財係長

8月10日 第20回記念安芸全国書展高校生大会表彰式の際、  
教育委員の方に表彰状渡しをお願いしたい(1人)

○藤田教育長

あとで協議する。

(その他)

○藤田教育長

6月議会が先週終わった。一般質問のあったものについて、各課から報告を。

○大坪学校教育次長

教育について、情報活用能力について西内議員より質問があった。

言語能力、問題発見・解決能力とともに学習の基盤となる資質、能力として示されている。最近ではICT機器の活用能力も要求されてきているが、中学生の機器の活用能力が弱いのではないかと指摘されている。現状の教育計画を説明するほか、この能力が社会に求められていることから、さまざまな学習機会を通じて能力を高めるよう、やっていきたい。

○秋山学校教育課参事

保小中の統合について

小学校の統合が清水校区で最短8年、安芸中校区で15年かかるとすれば、既存の小学校の改修もしなければならない。送迎をスクールバスで行うのであれば合理的な方法を考えなければならない、という観点から、小松議員より、統合中学校の近くに小学校を1校建設すればどうか、との話があったが、現時点では清水ヶ丘中校区で1校、安芸中校区に1校と2校体制を前提に、住民の意見をききながら進めていく、としている。

○藤田生涯学習課長

山下裕議員より以、下の4件。

- ① タイガースのキャンプ撤退後の球場の活用と、既存施設の整備はこれからもしていくのか。という問いに対し現在は一時避難地となっているし、今後の使用の検討をしていくなかで整備はしていく。
- ② 昨年、タイガース、安芸市、高知県との三者連携協定はどういったものか。  
タイガース女子チームの合宿誘致を行っていたが、今年は日程調整がつかず断念し

ている。9月のウエスタンリーグ時に現役投手による小学生対象の野球教室を協議中、甲子園の試合で安芸市との冠共催試合も予定。

- ③ キャンプ撤退後の2月の利用状況は  
問合せは3団体からきている、実質は福山大野球部（新規）  
関西大野球部（従来3月にきていたが2月に前倒し）  
の2団体が使用見込み。
- ④ 補助グラウンド下のテニスコートはどうしていくのか  
コートがひび割れていてテニスができる状態ではないので貸出もしていないが、  
今後テニスコートとして整備するのか、あるいは駐車場にするのか、どうしていく  
かを検討していく。

（質問と協議）

○森尾委員

情報活用能力のことについて、特に事例はなかったか。

- 大坪学校教育次長 安芸市では主に ICT 活用のことではあるが、県から示されている  
ICT 活用ハンドブック等に沿って小中学校ともやっていることを伝えた。

○門脇委員

小学校の統合については、清水ケ丘中学校区と安芸中学校区というところまでは  
決まっているのか

○秋山学校教育課参事

まだ決定しているというわけではないが、それを前提として説明をしている。

小松議員は、中学校統合に7年かかっているという現状、小学校を2校にすることで  
お金も時間もかかることを思えば1校にしたい、という思いがあるようだ。

○小松委員

安芸市が小学校を2校で考えているとすれば、どこにするのか、清水校区はいまの清  
水ケ丘中学校跡かと漠然と思うが、安芸中校区はどこになるのか

○秋山学校教育課参事

安芸中校区では浸水区域外地域が少なく、球場周辺だと高台はあるが都市公園区域内  
となり、手をつけられない。

○小松委員

1つとなると、難しい。8年先の子どもの数も考えなければならない。

○藤田教育長

今は出生数も減り、小学生は全体で570名ぐらいだが、この先にどうなっていくか  
は、状態を見ながらやっていくしかない。

以上

終了 9時53分